

▲本號記事▼

- 山東の勞動者(其五)
- 小賣商人の窮狀及其對策(其三)
- 膠濟鐵道收入狀況
- 膠濟鐵道の貨車増加
- 濟南延長線計畫進捗
- 米支無電の秘密契約
- 山東鹽輸出協定會議
- 銀塊並爲替
- 商況(自七日
至十二日)
- 山東の燐寸工場
- 山東省臨清附近の炭坑
- 掖縣の殖林
- 常港落花生輸出統計表

資料

山東の勞働者

(其五)

(3) 勞働能率 支那勞働者の長所とする所は體質强健なると長時間の勞働に堪へ得るにあり夜間作業の場合の如きも作業能率の低減少し、不熟練勞働者にて放縱生活に慣れ不規律に育てる苦力にても日本工場に入り一定の規律の下に生活する時は其の作業能率も漸次増加す。

膠濟鐵道沿線に於ける各種不熟練労働者の作業能率は一般日人に監督せられて訓練を経たる労働者、滿洲出稼苦力又は天津苦力の性質良好なる者に比し二三割方劣れり、即ち青島労働者（稍訓練さ水たる）にして日本人一人の監督の下にて其の能率は日人に比し約七割五分位なるべし。

散苦力（拾ひ苦力）を除き一般苦力は敏捷を欠くも概して性質正直にして過激なる勞働に堪ゆるを以て山東に於ける工業程度の勞働に對しては能率稍劣るも別に差したる企業上の困難なかるべく特に青島李村管内の地方人を使用するは最も企業家の好む所たり、今工場勞働者中最も重要な地位を占むる紡績職工に就きその勞働能率を見るに純勞働に於ては日本人と大差なく監督に宜敷きを得ばむしろ之に勝るの狀態なり、多少頭の働きを要

第四、結論

する仕事は約八十パーセント、手先の仕事も前者と殆んど等しく七、八十パーセントの能率なり、大部分頭の働きを要する仕事は言語不通の故に微細の點に到りては上級者の言を解する能はざる爲め能率稍劣れ共、言語不通を割引して比較せんか殆んど大差なし、鐵工場の職工の如く筋肉、頭、手先の各働きを要する者に到りても殆んど大差なし。

概して日人に比し七八割の能率なれども彼等は耐久力強き故に指導の宜しきを得ば日本人に比し毫も劣る事無きに到るべし、女工は日本人女工の半分の能率のみにして男子より一層嚴重の監督指導を要す。

山東に於ける勞働者の生計狀態並に勞働狀態は既に述べたる如くなれども近時西洋文化の享受並に新思想の擡頭に伴ひ勞働者が著しく階級的に覺醒するに到れり。思ふに支那は貧富の懸隔甚しき事世界有數の國にして上は堂々たる樓屋に居住し數人の妾を貯はへ常に山海の珍味を賞しその生活王候に勝ることも劣る事なき一方にはその日の衣食にさへ窮し寒さに凍り食無きに泣く貧民幾千幾百萬なるを知らず。勞働者が僅か一人の妻女を得んがために夏の日、冬の雪と戰つて數年間孜々と勤め、猶且一人の妻女をも得る態はずして死に行く者何百萬あるを見る時は歐米並に日本に於ける階級爭議と對比して戰慄を禁じ得ず。既に概論にて述べたる如く早く歐米の文明國人と接してその文化を享受せる南支那の勞働者とのに浴せざる北支那の勞働者とは等しく支那の勞働者どゆふも大なる懸隔あり、殊にその思想に於て最も甚しとなす。故に支那に於て最も早く階級意識の發現を見ると共に階級爭鬭即ち勞働爭議により生活の向上改善を計らんとせるは南支那の勞働者なり。勞働爭議中第三者の最も迷惑を

感ずるは交通労働者の罷業なるは過般日本に於ける郵船會社の罷業に就て見るも明なれど支那に於ける交通労働者の罷業は、民國四年上海人力車夫二萬餘人の大同盟罷業、一昨年四月二十四日より同月廿六日に到る上海支那郵便局配達夫の罷業、一昨年一月十二日より三月四日に到る香港海員並に外人使用支那人の大同盟罷業、一昨年八月五日より二十六日に到る招商局始め汽船會社乗組員の罷業及び昨年二月初旬の京漢線罷業等あり幾分の差はあれど殆んど労働者側の勝利に歸したり。右の中最も影響の甚かりしは香港に於ける海員同盟罷業にして該罷業は單なる賃銀問題以外に香港政廳對廣東労働者戦となり政廳は武裝兵士をして各所を警戒せしめ又非常條令を發布して労働者の服役を強制する等形勢甚だ惡化せるが追には流血の不詳事さへ見るに到れり日本に最も多き工場労働者の爭議は一昨々年四月十六日上海浦東の日華紡績職工が賃銀の増加を要求して罷業せるを始めとし一昨年八月五日上海絹糸紡績の女工が労働時間の短縮及び賃銀値上を要求して罷業を行ひしが該罷業は工場側の態度強硬なりしと官憲の取締嚴重なりしたため女工側の敗となれり、又一昨年七月二十一日漢陽兵工廠に於ては職工組合の承認及び賃銀値上の要求をして罷業を行へり

前述の如く支那に於ける労働爭議は上海を中心とし殆んど南支那に於て行はれたるも該爭議は漸次北漸の傾向を示しつつあり。北支那に於ける爭議は既述の如く昨年新春を迎へて末だ月餘、陰曆を用ゐる支那では迎春の準備に忙しい二月初旬京漢線に大罷業起れり、該罷業に於ける従業員側の要求は(1)従業員の任免は工人俱樂部委員會を経て之を決定すること(2)日給十仙の増加(3)下級従業員は勤務二箇年の後上級従業員に昇給する事(4)機關手の最高級を支給せらるゝに到る迄の勤

[illegible]

らす。最近支那國內工業の異常なる發達に伴ふ労働需要の激増により賃銀は多額の騰貴を來したるも一方支那國內物價は年と共に騰貴の趨勢にあり且労働者と最も重大の關係を有する銅錢が著しく下落せるため労働者は次第に生活難に陥り引いて争議の因をなすに到れるものなり、この他或工場に於て職工を募集せんとする場合に現に操業中の他の工場より多數の職工脱出し集集し來るはよく見る所なり然れども之は支那人の通有性にして雇主に對する義理人情を棄て新しきに走るは日常茶飯事にして敢て怪しむに足らず而して如斯職工は假令雇庸するも日ならずして他に趨き轉々各所を渡る不良分子にして同盟罷工等の急先鋒となるや疑はざる所にして若し之を雇庸せんか各工場間の職工争奪となるを以つて邦人工場間にはかゝる者を雇庸せざる契約不文律に成立す。

最後に山東省に於て職工の比較的募集し易き地方を示せば、即墨、平度、萊陽、高密、日照、沂水、諸、判、津縣並に濟南西北各縣なり。(完)

小賣商人の窮狀

と對策

○其對策

其他の方法としては

□卸商と小賣商との接觸を保つ事で支那商人との商品値開き可成少なくなせんか爲めには出來得る限り生産者又は卸賣商と小賣業者とは接觸を保ち相互に扶助し可成賣價を廉ならしむる方法を採らねばならぬ交通不便の時代に於ては生産業者より各仲介業者の手を経て始めて小賣業者の店頭飾りたる順序となる爲め生産原價と小賣相場との値開き大なる事豫想以上であつたか今日の如き取引狀況の進

限歩せる時代に於ては可成仲業者を少くして賣費を除き販賣價格を出來得るり廉價にする事は確かに小賣業者として必要である。

□信用調査 信用調査は掛賣の盛んなるに於て發生する自然の結果であつて一方より見れば掛賣は販路競争上の有力なる手段に相違無いか販路の擴張を計らんか爲め徒らに巨大の掛賣をして代金回収率を不成績ならしむる事は自己の商業の失敗を招く基であつて此弊害を救ふ爲めには是非其顧客の信用を調査し掛賣額を常に信用程度と制限しなければならぬ

□M.E.P.の建設 今日在青邦人小賣商の中で同業者最も多く又支那商の脅威を最も強く受けてゐるは食料雜貨店であるか其商業か他の小賣商店に比較して取扱容易にして格別の智識経験を有せざるも開業し得らるるの關係上今日の如き不況時代にも拘らず同業者は増加するのみで益々商況の不味を誘ふ様である、思ふに凡ての日用品を中央の大商店に需むる事は非常に不便であつて日々小量宛を買需むべき性質の物品に就ては顧客が一々商店に至り需むるよりも商店をして顧客に近かしむるを便とし之等の商店は市中至る處に散在するを例とし然も使用人を派して毎日顧客の台所を訪はしむる習慣ありて可成顧客に接近せんと努めて居る、食料雜貨店の如き特に多數の製造家並卸賣業者から仕入て取揃へて置かねばならぬ必要ある商賈に在つては全體の仕入高の多少は原價の上に著しく相違を生ずる故大經營者の利益は小經營者に比して著しき等差現はれ到底競争に堪得らるるものでないから市中各所に散在し激烈なる競争に苦しみつゝある雜貨商の如きは「マルチプルストア」に改組する必要ある。

□需要者側の自覺 吾々は何れも祖國を離れ遠く他國に來て居るのであるから可成邦人商店の發展を計る事は當然である以上此窮境に陥りつゝある邦人小賣商の立場を理解し萬事研究的態度を以て之に臨み何れの方面より觀察するも華商より購入するを利益とする場合の外は可成邦商に赴き邦商も亦前記各項に注意し顧客の便宜を計るは勿論可及的廉賣主義を標榜するに於ては兩者間期せずして利害上の一致點を見出し得べく相互の利益となるべし。

□商業上の連合 合同 最近各種の産業界に於て聯合、合同の聲起るに到つた原因は同業者相互に競争の苦痛に堪得べからざる程度に到達した爲であつて競争は商業上に於ても工業と同じく自業の發展に必要であるけれども過度の競争は生産業者を疲弊に導き其改良進歩の力を奪ふのみならず不正競争其間に起り商業道德の敗退を來すと同時に消費者側は商品分量の上に損失を蒙る一方不必要なる廣告費を生じて結局は消費者の負擔を大にする計りである故に若し商業合同が大シンデレイトとなり獨占的勢力を振ふ迄に至らずして單に過度競争の防禦に止るなれば其れは何れの方面から觀察するも歓迎すべき事と思ふ。

現在青島に存在する組合なるものは殆んど其機能を有せず單に組合員の親睦を計る程度のものに過ぎないから更に一步を進めて之が組織を改善し生産業者と結託して安價に仕入を爲さん事に努力すると共に同業者間に不法の競争を避ける様に注意しなければならぬ。

以上説述した小賣業者の窮狀に對する對策は未だ充分ならざるも青島の現狀に鑑み努力の如何によりては實現の可能性を有つて居るものであつて青島小賣業者は居ながらにして滅乏を待つと思ふ事なく大に奮起して新生面を開拓せられむ事を望むのである本稿か多少でも識者の參考に供せらるれば幸である (完)

時事

○膠濟鐵道の收入狀況

昨年一月より十月に到る十ヶ月間の膠濟鐵道收入は左の如し

月次	乗客		貨物		雜收	總計
	客數	收入	噸	收入		
一月	349,384	\$226,000	134,642	\$423,000	\$1,500	\$350,500
二月	297,659	202,700	97,511	272,800	1,400	474,100
三月	399,440	308,300	130,132	513,700	1,100	823,100
四月	351,962	243,000	191,898	590,800	1,300	835,100
五月	350,952	232,700	251,763	657,900	900	891,500
六月	278,530	181,500	171,736	535,900	1,800	719,200
七月	317,615	196,300	205,385	556,200	2,600	755,100
八月	289,740	180,600	122,010	353,400	1,500	5,735,500
九月	302,406	190,300	146,292	423,700	1,000	617,000
十月	355,515	231,200	157,829	482,400	800	704,000
總計	3,296,203	\$2,182,600	1,590,699	\$4,811,800	\$13,900	\$7,000,300

○膠濟鐵道の貨車増加

由來膠濟鐵道は線路鐵橋の不備に加へ貨車の數僅少なりしたため運轉率極めて低く爲めに沿線各地の滯貨甚だ多きを致し一般商人の迷惑を感ずる事少からざりしのみならず鐵路局の收入も從つて増加を期し難き狀況に在りしにより同局に於ては既に右の趣を交通部に報告し三十噸積鋼蓋車百輛を配給して一方貨物運送の便を計ると共に他方收入の増加を計らんとせり。然るに聞く所に依れば交通部に於ては右の趣きは既に承諾したれども惟三十噸有蓋車を以つては中國々有各鐵道の車輛標準と合致せざるため四十噸有蓋車八十輛を購ひて各鐵路と一樣になし以つて聯絡運賃の便に資すべしとゆふ。猶同局に於ては早速會計處に命令して該貨車購入の豫算を立て又材料處に於ては之が材料の購入に着手せりとゆふ。

○濟南延長線計畫進捗

吳佩孚氏により豫て計畫中の濟南道口鎮間の鐵道布設は昨年中交通部に於て側量を終りたるを以て引續き北京シンジケートに借款を申込種々交渉の結果借款額三十五萬磅利率年八分とし其他の各條件等異議無く纏まりたるも支那側は二十五萬磅の支出を爲すを以てシンジケートより五十萬磅の前渡しを爲さむことを要求したるもシンジケートは承諾せず爲に該交渉も一時頓挫の姿なりしか最近に至り吳佩孚氏は統一上該鐵道の速成を急務なりとし前渡し要求を放棄し五日の閑議に於ても借款條件を可決したるを以て近く契約調印を見るに至るべき模様なり。

本鐵道は既に日本時代に於て青島貿易發展上必要欠く可からざるものとして其速成を希望し細目協定の際支那委員は其可及的速成を誓ひたる程なりしか本鐵道の完成により津浦京漢二大鐵道を聯絡し山西河南の物資を容易に濟南に招致する一方青島輸入貨物の消化範圍を廣大し沈衰せる當港貿易も一生面を開くるに至るべし吾人は雙手を舉げて其速成を歓迎せざるへからず。

○米支無電の秘密契約

日支並に米支無電問題は依然未解決の儘殘されつゝあるが最近米支無電契約は本契約以外に秘密契約ある事判明し諸外國代表者をして訝からず驚かしめつゝありと右秘密契約は
一、支那政府は半額の六百五十萬弗を交通部の債券にて支出す
二、上海北京廣東を百基に増加す
三、額面十米弗の債券六十五萬枚を發行す利率年八分二十年据置債券元利の責任は支那にあり無電より生ずる利益金を支那の取分の利子支拂の擔保とす
四、支那の他の收入は本債券と關係なし
五、本借款の終らざる時は此種借款を爲

す事を得ず本契約に優先権ある事勿論なり

六、本契約は支那公使館華盛頓國務院に各一通を保存す

等の六ヶ條よりなり本契約後六ヶ月目に締結せるものにて交通總長米國々務卿支那公使等の署名あり全く糞に米國が聲明せるが如き合同に非ずして米國が一手にて出資の上二十ヶ年の獨占權を獲得せんとするものなり然も該秘密契約により工事の變更は僅々上海北京廣東の六十基を百基とせしのみなるに資金は本契約の四百五十萬弗より一躍千三百萬米弗に増加せられ其間何者か醜關係のある事を諷示しつゝありと

○山東鹽輸出協定會議

山東還付協定中の輸出鹽に關する附帶條項に就て愈支那側との交渉は北京に於て開始せられたるか日本側よりは

岸田書記官 有野通譯官 古賀專賣局鹽務課長 公森財務官

の四人にして支那側よりは鹽務署より僉事二人課長一人(沈恒氏)と鹽務稽核所より二人(内一人は英人顧問ビアーソン)及山東鹽運使を加へ合計六人と決定十日過頃より鹽務署内に於て開催せらるゝ運となりたるか會期は約一ヶ月間位にして終了の見込にして其要點は輸出額の協定なるか千九百二十二年より十五ヶ年間繼續輸出額の限定額に對し支那の生産と日本との需要とを斟酌し協定するものにして支那の生産は充分の餘裕を存するを以て問題と爲すに足らざるか品質に付再度の協定を行ふべく殊に工業鹽の品質に就ては更に慎重なる協定行はるべし

又朝鮮に對する輸出も既定の一會社其他の鹽業者によりて隨意に行はるべきは當然にして此際問題とするに足らざることも細目協定書中に「自由に輸出し得」とあり日本側に於ては此自由なる意義を無稅及隨意と解釋し居れるも支那側に於ては單に自由と解し輸出稅は徵收する意嚮にして少しく見解の相違あれども税金問題は日本側に於ては強て固執せざる趣なれば問題は左迄紛糾せず解決せらるべし。

銀塊並爲替 (自一月七日)

○銀塊

一月五日三十四片十六分の一となり近來の高値を示したるも上海市場銀塊入荷多し金融稍緩和し爲替亦鈍狀を續けたるにより倫敦市場支那賣手相場小緩み、漸落して金曜三十三片十六分の十五となり土曜印度賣手進みに三十三片十六分の五と戻して越過す。

○爲替

週初標金三百十四兩一〇及び一月限三志三片二分の一にて氣配堅なりしも銀塊入荷と杭州、南京造幣局鑄造休止の報に金融緩和氣構へにて相場は小緩みとなり水曜一月限三志三片八分の一標金三二七兩四〇土曜一月限三志三片標金三二六兩二〇、概して平凡裡に越過せり。

英米クロスは漸落となり月曜四二九弗二分の一土曜四二六弗八分の三

金銀相場表

倫敦銀塊	三二七兩四〇	三二六兩二〇
紐約銀塊	三二七兩四〇	三二六兩二〇
大連銀塊	三二七兩四〇	三二六兩二〇
齊燕銀塊	三二七兩四〇	三二六兩二〇
市中買	三二七兩四〇	三二六兩二〇
現物賣	三二七兩四〇	三二六兩二〇

爲替相場表

英米爲替	三二七兩四〇	三二六兩二〇
正金日本向	三二七兩四〇	三二六兩二〇
同倫敦向	三二七兩四〇	三二六兩二〇
同米國向	三二七兩四〇	三二六兩二〇
同上海向	三二七兩四〇	三二六兩二〇

商 況 (自一月七日)

年末重要商品市況

○綿糸布 實需の買付不振に問屋筋手持薄乍ら見送りの振合に在り底意は依然強硬に見へ乍ら取引不振週末實需の稍買付きと共に減切り強硬となり

品名	月曜	水曜	土曜
銀月	一七五	一七五	一七五
金貨	一七五	一七五	一七五
銀月	一七五	一七五	一七五
宮女	一七五	一七五	一七五
童鮮	一七五	一七五	一七五
雙鹿	一七五	一七五	一七五
馬美人天竺	一七五	一七五	一七五
軍人細布	一七五	一七五	一七五

○石炭 輸出方面は上海華商恒豐號に於て昨年十二月並今年三月淄川炭三萬噸の約定締結したる外華商の淄川炭買付は邦商の其を凌駕する有様にて市況依然無味の際ながら三等の積取活況を呈し當地炭況稍手堅き狀勢を示すに至りたり、一方地元市況貨車繰り難は愈々逼迫を告げ博山に於ける貨車配給狀態は一日請求二八〇〇車に對し僅に八、九十車に過ぎず、再び昨春の逼迫狀態を再現し各炭商共貨車爭奪を事とするに至りしがたゞ、銀塊昂騰をせらへ内地炭の入荷を試みるものあり鈴木商店にて廣利號福岡炭六一〇噸入荷を見し外三井に於ても若松炭並に佐々炭本月迄にかけて二〇〇〇噸の入荷を見る可き狀勢を致せり。

○砂糖 當地在荷減少して奧地客が舊正引當荷物を買付けしたため荷動き旺盛にして在荷殆んど一掃せり而し相場は底意堅にしてTE十六弗五十仙見當の保合舊正明荷は多少着荷ある見込なれどもなほ内地製造家高値唱へのため更に一段の上押を見る見込なり。

○鶏卵 内地市況は電報不通の爲氣配を知る能はざるも當地市況は出廻薄に加へ奥地高の爲め週間を通じ三六物十七元七、八十仙、三〇物二十一元五十仙乃至二十二元、二八物二十三元四角見當の強保合を持續。

○牛骨 銀高に拘らず買煽り氣味にて相場は漸高歩調を辿り遂に昨今小港濱裸銀三圓二十錢乃至二十五錢見當を稱し居れるが内地も諸肥料の好轉と產地高に伴れ昂騰して昨今現物門司沖五圓所を稱し居るも現在の爲替にては未だ不引合の域を脱せざる模様なり。

○骨粉 阪神沖現物百十圓買手あるも賣手なしの狀態である、蹄角粉はやはり百八十五圓所を稱して居るが別項記載の如く本年は一體に當地に於ても原料骨が銀高に拘はらず益々強含み強硬態度を持して居るの今後尙一層の高値を呼ぶものと觀測せらる。

○落花生 德議祥の倒産に依り廣東幫の出動如何を懸念され一方内地との電信不通の爲市況頗る閑散なりしが銀相場が稍軟弱となりしため懸念されし廣東幫も出動開始し一方歐米方面の買氣を誘發して來たので邦商の出動も活潑となり吉澤湯淺、大杉、怡和等相當買氣を出し穀付も吉澤、鈴木、隆和等相當に買進あり、斯く次第に活氣付き來りしため相場小強く目先強調の氣味なり。

○落花生油 舊正月の接連と共に濟南其他沿線方面に滞積せられたものが漸次良好となり且同地方の貨物は時季以來あまり活潑を見て居なかつたから今後は相當の出廻りを見るに至るであらふと見られて居るので銀高と相俟つて相場は軟調となつたが週央懸念された廣東幫の出動開始によつて相當活氣を呈し銀相場の小高を呈せるにも拘らず小強く保合

○麵 電報不通で内地の相場を知る事は出來ないが阪神沖四圓五十五錢賣五十錢買見當を稱して居るらしく一方濟南が三元二十仙見當唱へのため目下の爲替狀態では阪神沖四圓六十八錢位でなくば不引合の模様

取引所商況

○物産

○生油 休日明けの七日は銀相場依然強硬にして一般買氣薄の折柄舊正月接連と共に濟南其他沿線方面に滞積せられたるものが漸次良好となり銀高と相俟つて市中相場は軟調となりしが當市場も十八圓六十五錢と十五錢安に寄附し爾後下押氣配週央廣東幫の出動により小強を呈し銀相場の軟弱を容れて高値十八圓七十五錢を覗きしが週末當市場は舊年末金融不味の爲めマバ筋の賣退き開せられて再び軟弱となり十八圓四十錢に打止め

○生實 出來不申

○錢鈔

週初上海標金の強調を移したるも當市場は現物薄に高値買唱へをしても殆んど之に應ずるものなく商内引續き根は強調閑散の狀なりしが米國に於ける日本の借款成立の見込ありと傳へらるゝや忽ち軟化して弱保合を續けしが週央上海高往來週末現銀薄の爲めに小高を呈し高値は十四圓三十錢と覗き十五錢に下押して打止め。

雜 錄

○山東の燐寸工場

現在山東に於ては邦人所有の者をも合して十三の燐寸工場を有し、その年産額は總計十萬乃至十二萬噸に上り該製品は殆んど省内に於て消費せられつゝあり、振業燐寸會社は最大量の製産をなし、青島燐寸及び祥陽燐寸は同一資本の會社

猶省内燐寸工場に付きその機械數、所在地及び產額を示せば左の如し。

會社名	使用機械	所在地	日産額
振業	四〇	濟南	六八噸
青島	三五	青島	五〇噸
山東	二七	同	四五噸
東魯	二五	同	中止中
振業	二三	濟寧	二四噸
中蚨	二〇	芝罘	三〇同
齊魯	一五	周村	二五同
祥陽	一五	濟南	二三同
東益	一二	青州	二〇同
隆福	一〇	滄口	一〇同
洪泰	八	膠州	一六同
膠東	八	城陽	一二同
振東	八	金口	中止中

右表以外龍口の震興火柴公司及沂州の大生火柴会社の二工場あり生産中の由なり

中興煤礦公司の山東省に於ける炭坑は
滕縣、嶧縣間に介在してその廣さ三七〇
平方華里に及ぶ。同坑は臨清驛より約六
十華里の所に在り臨清驛より棗莊迄は鐵
道の支線布設せられて、支那人技師監督
の下に發掘せられ且營業せられつゝあり
同地方に始て石炭の發掘せられしは遠
く明代（一三六八—一六四三）の事にし
て、當時は只その地に居住する民が之を
發掘し附近居住民の需要を滿すに過ぎざ
りき。中興煤礦公司是故李鴻章にその源
を發せるものにて同民は一八八〇年二萬
兩の資金を投じて一の組合を成立せしが

一九〇八年に利り同組合を改組して今日の會社組織となし資本金八十萬兩の民立會社となせるものなり。一九二一年會社資本を五〇〇萬元に増資し、翌年には早くも倍額の増資をなして資本金總計一〇

此の如き資本金の増加は會社の仕事能力をも著しく増加せしめ、今日に於ては會社は一日約二千噸の石炭を産出するに到り猶新築中の堅抗落成するに於ては優に四千噸の産額に増加し得べき見込なりと云ふ。

次に示せる表は過去十一年間に於ける
同社發掘石炭及販賣石炭の總量なり。

年度	産額	販賣額
1912	109,000	114,000
1913	212,000	248,000
1914	254,000	290,000
1915	253,000	299,000
1916	331,000	324,000
1917	428,000	396,000
1918	518,000	434,000
1919	570,000	521,000
1920	695,000	620,000
1921	668,000	640,000
1922	750,000	800,000

會社現在の使用抗夫は約二千名にして中少數は唐山より來りしも、殆んど大半はこの地方の住民なり、而して工夫の賃銀は時間拂にして工夫の従業時間は各工夫の任意とし通常八時間乃至十二時間なり。猶工夫用として設備完全なる病院二あり。

產出石炭の大部分は揚子江の下流及大運河流域に於て消費せられ、同社は國內各所の重要都市に十二箇所の支店及び四十二ヶ所の代理店を有し現在會社一年間の利益は二百萬元なりと稱せらる。猶同社は副產物を利用して洋灰を製造せんと計畫中なりとゆふ。この外同社は產出品の盜難豫防用として歩兵大隊及び二百人の炭抗警察隊を組織せりと。

近年支那の各地に於ては植林に對して非常なる注意を拂ふ様になつた。殊に山東省掖縣の農事組合に於ては昨年度縣城及び附近の村落に二萬本以上の植林をして非常に有名になつたが次に示す表は昨

總計 選實 2,321, ¹/₂ Faq 6,039 殼付 3,327, ³/₄ 油 2,183, ¹/₂

年中同縣に植林された樹木の割合を示すものである。	桃樹	二〇〇	一八二	松種	四封度	五、五〇〇
	いなごまめ	一六〇	一五〇	其他	六封度	八、五〇〇
樹名	植林數	生長數	計	一四封度及四兩	一九、四〇〇	
桑樹	五〇〇	四九二	種子	播種量	成長見込數	四〇〇
樗樹	二六〇	二四四	キヤタルバ	四兩		五、〇〇〇
柳樹	三、七三〇	三、〇四五〇	桑樹	四封度		

右表に依れば新しく植林された樹數は二萬三千九百十八本となる譯である。

島津忠男